

平成30年3月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年3月 数量 (トン)	H30年3月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	野菜	大根	神奈川県(三浦)産・千葉県(銚子)産中心の入荷でした。10月の台風の影響を受けましたが、入荷量は前年並みでした。	671	121	96%	134%
2		キャベツ	愛知県産・神奈川県産・千葉県産中心の入荷でした。量販店を中心に販売先を拡大し、入荷量はやや増加しました。	1,034	152	111%	112%
3		きゅうり	埼玉県産・群馬県産・宮崎県産・千葉県産中心の入荷でした。気温の上昇に伴い生育は順調に進み、入荷量はやや増加しました。	408	307	108%	107%
4		ほうれん草	茨城県産・群馬県産中心の入荷でした。3月中旬の好天により、入荷量は増加しました。	143	406	127%	100%
5		馬鈴薯	北海道産・鹿児島県産中心の入荷でした。鹿児島県産は単価安となり、平年の40%台を推移し、入荷量は増加しました。	363	116	130%	48%
6	果実	伊予柑	企画販売用として他市場からの集荷も行い、入荷量は大幅に増加しました。	71	247	186%	105%
7		ふじ	産地在庫の減少により、単価高で推移し、入荷量は前年並みでした。	300	341	96%	127%
8		いちご	寒波の影響により、入荷量は減少しました。	206	1,296	89%	102%